



2学期を振り返って

過日は、授業参観学年保護者会にご参加いただき、ありがとうございました。また、授業参観の際には生徒による校外学習事後発表会をご参観、感想用紙の提出にご協力をいただきありがとうございました。感想用紙は4階フロアに掲示させていただきました。思わず笑顔がこぼれそうな温かいコメントの数々、生徒の励みになっております。

保護者会当日に生活面・学習面について各担当の教員からお話をさせていただきました。24日から冬休みが始まります。家族で過ごす時間が増えると思いますので、この機会にぜひふだんの学校生活のことなどをゆっくりお話ししてみてください。ご多忙の折、保護者会へのご出席が難しかつた方もいらっしゃると思いますので、同様の内容を記事として載せさせていただきます。もしよろしければ、ご家庭でお子様にお話しいただければ幸いです。また、冬休みの課題が出ている教科もありますので、ご家庭でもご確認ください。

この時期はインフルエンザ等の感染症が流行する時期となります。保護者のみなさまにおかれましても、お身体を大事にしていただき、良い年末年始をお過ごしください。来年も生徒たちからすてきな笑顔がたくさん溢れるよう、学年職員一丸となってサポートさせていただきますので、今後とも1学年の教育活動にご理解、ご協力を賜れればと思います。

1月7日に107人全員がそろうこと学年職員一同楽しみにしています。良い年を迎えてください。

<2学期を振り返って（令和7年度2学期終業式生徒代表の言葉より）>

2学期は私たちにとって大切な行事がたくさんありました。9月と11月に定期テスト、10月には生徒会立会演説会役員選挙、合唱コンクール。そして11月には校外学習が行われました。

中学校に入学して初めての合唱コンクールでは、クラス全員で心を一つにし、本番ではどのクラスも「やりきった」と思えるような歌を歌うことができました。

校外学習では、班長を中心には全員で協力しながら学年目標である「和」を意識した行動をすることができました。特に、急な予定変更やトラブルなどが起きても冷静かつ臨機応変な対応をすることことができたことは、とても良かったと思います。学校行事は日常生活の延長にあるものです。



「校外学習のときだけ」にならないように、校外学習でできたことは日常生活でも継続してできるようにしていきましょう。

今学期は「準備すること」においてルーズさが目立ちました。移動教室にもかかわらず4時間目が終わってからもだらだらと行動していたり、当番であるにも関わらずいつまでも友だちとしゃべっていたりして給食準備が遅れがちな光景をよく目にします。また、授業中に忘れ物を取りに行く人もおり、なかなか1分前着席チェックが0人にならないこともあります。係、委員会、クラスのリーダーを中心とした呼びかけにより、少しずつ良くなってきたはいるものの、まだまだ改善が必要です。準備を早くきちんと行うことによって余裕が生まれます。給食なら



早く「いただきます」をした分、食べる時間が増えて食缶を空にすることができます。慌ただしい雰囲気の中で一日のスタートを迎えたり、落ち着かない状況で授業が始まったりしないようにするためにも時間に余裕をもった行動をこころがけたいですよね。時間は守るだけでなく、生かすことで自分の生活が豊かになります。来学期はぜひ、時間を生かした行動ができるように一人一人の意識を高めていきましょう。

来年は私たちにも後輩ができます。今学期の反省点を改善して、二学期よりもさらに成長した姿で、これから入学してくる一年生のお手本となるような先輩になる準備をしましょう。

【学習面について(山本教諭)】

授業中、全体的に学習に積極的に取り組む姿が多く見られます。

学校生活に慣れ、部活動や習い事なども忙しくなってきて、疲れた様子がみられることがあります。どの教科の授業もよく取り組む姿が見られます。授業の中でわからない部分を先生や級友に聞いて理解しようとしたり、理解したことを級友に教えたりする教え合いの姿が多く見られました。

1学期に比べ、どの教科も難しくなってきています。どうにか理解しようと粘り強く取り組む人も見られます。反対に、諦めモードになっている人もいて、二極化しています。

<ふだんの学習の中で取り組んでもらいたいこと>

- 与えられた課題を期日までに終わらせること
- その日に学習した内容を復習する（自宅で、一人で、内容が理解できていたか確認する）



<冬休み中に取り組むとよいこと>

- 出されている課題
- 自分の得意不得意を把握する
- 不得意・苦手な部分がどこなのか、理解する → その部分の復習を行い、理解に努める

今まで学習した内容の復習の一つとして、定期テストを活用する方法があります。定期テストは、身につけてほしい・理解しておいてほしい内容が詰まっています。なので、もう一度解いて自分の理解度をはかり、つまずいた部分の復習を行うと効率的に学習を進められると思います。

今、3年生は私立高校の入試に向けて準備を行っています。3年生になってから、部活動を引退してから勉強に本格的に力を入れるかもしれません、そこまでの積み重ねが0だと相当の努力と気力が必要になります。今、100まで理解しておけば、50とか20、仮に0まで忘れてしまったとしても、いったん記憶の引き出しに入れているので、引き出しやすくなります。今の理解できていない部分ができるだけ少なくしておくことで、2年後の自分が「あのときの自分ありがとう」と思うことになります。自己貯金を少しでも多く作っておけると良いと思います。

【生活面について(鈴木教諭)】

この2学期、様々な面で「慣ってきた」、そして「相互理解」からの「チーム力の向上」、そんな様子が見受けられました。交友関係も広がり、小学校や学級の垣根を越えて会話が盛り上がっている場面が多くなってきました。校外学習でのメリハリのとれた行動、トラブルなく終えることができたのも、これらの影響が大きいかと思います。まさに、「皆で乗り越えた校外学習」でした。

□「判断力」を磨く

それと同時に、生徒一人一人の「素」が垣間見えてきたこと、それに付随した「これぐらいはいいだろう」という感情から生じる様々なトラブルやメリハリのなさがみられる場面（例：時間にルーズ）が増加した2学期でもありました。

校外学習では、「その場に合った行動をとる」ことができましたが、日常生活では「メリハリ」という観点から見てみると、まだまだ課題です。非日常の校外学習において、自分で判断して行動できたのであれば、日常でも判断しての行動ができるはずです。この冬休み、各家庭で様々なイベントがあるかと存じます。その際、お子様たちは「中学生らしいその場にあった行動ができているのか」、そのあたりを見ていただけますと、今後につながるかと思います。

□生活リズムを整える

夏休み明けから感染症の流行も相まって、体調不良での欠席者が増えた2学期でした。体調不良になる前日何やっていましたか聞いてみると、「夜遅くまでスマホ（ゲーム）をやっていました」という理由の生徒がチラホラとおり、元気がない生徒からも同様の理由を聞くことが多くありました。この冬休みは色々なイベントごとがあり、生活リズムが崩れることも多いかと思います。これが継続した状態で3学期を迎えると、お子様にとって「なんとなく体が重い…」「眠い…」という辛い日々を過ごすこととなり、それが学校から足が遠ざかることもあります。ぜひ、欠席につながる要因の一つである「生活リズム」を崩しすぎないことを意識していただけますと幸いです。



3学期は「2年生O学期」でもあり、先輩になるための準備期間ともいえます。そんな3学期ですが、2月には学年の集大成である定期考査、学年皆で創り上げる予算会、そして3月には先輩方を見送る卒業式など行事や成長する機会が目白押しです。その機会をしっかりと生かし、立派な「先輩」になれるように、1年生一丸となって頑張っていきます。

【冬休みの宿題】

提出日は基本的に1月7日です。社会科の課題は授業で説明した通り。数学、理科、家庭科は提出がありません。

教科	内容	
国語	○書き初め「輝く大地」 教室掲示用未提出者は1枚。さらに良い作品ができた人は差し替え可。 ※県出品者は+1枚	
数学	<教科書> <ul style="list-style-type: none">● 正の数負の数 章末問題P54, 55● 文字式章末問題P84, 85● 方程式章末問題 P112, 113● 変化と対応章末問題 P144, 145 <p>自分が苦手・足りないなと思う部分の復習を各自行ってくこと。冬休み明けテストを行います。</p>	
英語	○ワークについている付録 「くり返し語順トレーニング」 → P10~20まで（丸つけをして始業式に提出。英語係が回収し、出席番号順にして各教科担当に届けること。） ※ワークは授業で取り組んだところまですすめておくこと。提出は後日。	
理科	○特になし ○冬休み明けエネルギーの分野が終わり次第復習テストを行います。	
社会	○世界の国調べ新聞 → 国を1つ選び、クロームブック or 作成用紙で新聞を1枚作成	
家庭科	<家庭科> 冬が旬の食材を使って調理の実践をしたり、大掃除などを計画的に取り組んだり家庭の仕事にかかわろう。	
総合	○「職業調べ」の個人新聞作成 ※詳細は授業で説明した通り。 Canva、もしくは手書きで作成すること。	

【始業式の持ち物】

- 筆記用具 自分ログ(冬休みの学習・生活記録、毎日忘れずに記入すること)
- 水筒 冬休みの宿題(提出日の確認を) Chrome Book
- 体操服・ジャージ 防災頭巾 制服(学ラン・セーラー服)
- 上履き その他個人で必要な物(お弁当など)

